

2024年4月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月28日

上場会社名 東和フードサービス株式会社

コード番号 3329 URL <https://www.towafood-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 岸野 誠人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 長谷川 研二

四半期報告書提出予定日 2023年12月15日 配当支払開始予定日 2023年12月20日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5843-7666

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期第2四半期の業績(2023年5月1日～2023年10月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第2四半期	6,020	18.0	427	144.0	449	131.1	274	138.9
2023年4月期第2四半期	5,103	37.2	175	—	194	80.5	114	82.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第2四半期	34.02	—
2023年4月期第2四半期	14.23	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第2四半期	8,763	6,260	71.4
2023年4月期	8,443	6,016	71.3

(参考)自己資本 2024年4月期第2四半期 6,260百万円 2023年4月期 6,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	5.00	—	6.00	11.00
2024年4月期	—	9.00			
2024年4月期(予想)			—	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年 4月期の業績予想(2023年 5月 1日～2024年 4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,200	12.5	860	39.9	900	37.0	500	17.4	61.96

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年4月期2Q	8,186,400 株	2023年4月期	8,186,400 株
期末自己株式数	2024年4月期2Q	116,851 株	2023年4月期	116,798 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年4月期2Q	8,069,578 株	2023年4月期2Q	8,069,602 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は、売上高60億2百万円（前年同期比18.0%増）、営業利益は4億27百万円（前年同期比144.0%増）、経常利益は4億49百万円（前年同期比131.1%増）、四半期純利益につきましては2億74百万円（前年同期比138.9%増）となりました。

個人消費およびインバウンド消費の回復等による需要の増加に加え、原材料および各種コストの上昇に伴い実施した価格改定の影響により、売上高・経常利益ともにコロナ禍以前の2019年同期間を上回りました。

新規創店では、10月4日（水）茶寮SIKI 椿屋珈琲 クイーンズ伊勢丹仙川店、10月6日（金）こてがえし そごう千葉店、10月20日（金）TSUBAKIYA Jiyugaokaの計3店舗を出店いたしました。

中期経営計画につきましては折り返し地点を通過しました。引き続き厳しい事業環境の中、より高付加価値の提供に繋げるべく、DX投資を継続しております。キッチンディスプレイおよびテーブルオーダーシステムの導入により効果が高められた実績を踏まえ、ダイニング業態を中心に投資を進めてまいります。また戸塚カミサリーでは業務効率化に向け冷凍設備の新設と年間消費電力量を削減するため吸排機器の入れ替えを実施いたします。

人手不足を背景に業務効率化に向けて始めた本部研修カリキュラムは椿屋珈琲グループから着手してまいりましたが、現在は他業態でも導入を進めており、店舗社員の負担軽減と長時間労働の圧縮にもつながっております。来期に向けては、研修センターとしての機能を充実させるための設備投資も行う予定であります。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて2億30百万円増加し、49億31百万円となりました。これは、現金及び預金が2億87百万円増加したことなどによります。固定資産は、前事業年度末に比べて89百万円増加し、38億32百万円となりました。これは、建物が59百万円増加、工具、器具及び備品が47百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて3億20百万円増加し、87億63百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べて65百万円増加し、17億95百万円となりました。これは、未払法人税が1億67百万円増加したことなどによります。固定負債は、前事業年度末に比べて10百万円増加し、7億7百万円となりました。この結果、負債合計は、25億2百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べて2億44百万円増加し、62億60百万円となりました。これは、四半期純利益の計上2億74百万円があったことなどによります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月30日に公表いたしました2024年4月期の業績予想から変更しておりますので、「2024年4月期業績予想、剰余金の配当（中間配当）および期末配当金の修正に関するお知らせ」をご確認ください。なお、業績予想につきましては、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,821,193	4,108,603
売掛金	196,370	189,799
S C 預け金	310,043	290,811
商品及び製品	38,639	36,870
原材料及び貯蔵品	133,788	132,494
前払費用	126,210	117,610
その他	74,758	55,302
貸倒引当金	△586	△472
流動資産合計	4,700,417	4,931,021
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	626,204	685,400
機械及び装置（純額）	90,458	78,841
工具、器具及び備品（純額）	208,326	255,702
土地	530,000	530,000
リース資産（純額）	4,818	11,052
建設仮勘定	2,901	190
有形固定資産合計	1,462,709	1,561,187
無形固定資産	53,462	56,253
投資その他の資産		
投資有価証券	40,568	69,427
出資金	320	320
従業員に対する長期貸付金	1,075	715
長期前払費用	16,029	13,308
繰延税金資産	307,628	297,729
差入保証金	417,402	395,027
敷金	1,443,902	1,438,793
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	2,226,922	2,215,318
固定資産合計	3,743,095	3,832,758
資産合計	8,443,513	8,763,780

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	236,668	255,349
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
リース債務	1,986	3,577
未払金	441,227	453,762
未払賞与	97,237	—
未払費用	94,091	88,597
未払法人税等	—	167,286
未払消費税等	226,779	96,754
契約負債	94	1,240
預り金	27,345	9,369
前受収益	4,083	3,440
資産除去債務	—	6,446
賞与引当金	—	108,000
ポイント引当金	544	1,540
その他	245	302
流動負債合計	1,730,305	1,795,669
固定負債		
リース債務	3,476	8,673
退職給付引当金	376,833	381,668
資産除去債務	295,842	295,985
その他	20,984	20,984
固定負債合計	697,136	707,311
負債合計	2,427,441	2,502,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,306,350	1,306,350
利益剰余金	4,748,347	4,974,456
自己株式	△100,642	△100,735
株主資本合計	6,004,054	6,230,071
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,017	30,727
評価・換算差額等合計	12,017	30,727
純資産合計	6,016,071	6,260,799
負債純資産合計	8,443,513	8,763,780

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 2022年5月1日 至 2022年10月31日）	当第2四半期累計期間 （自 2023年5月1日 至 2023年10月31日）
売上高	5,103,221	6,020,188
売上原価	1,418,737	1,637,402
売上総利益	3,684,484	4,382,785
販売費及び一般管理費	3,509,314	3,955,439
営業利益	175,169	427,346
営業外収益		
受取利息	87	134
受取配当金	286	484
受取家賃	15,443	16,058
助成金等収入	3,429	5,126
その他	2,684	3,027
営業外収益合計	21,931	24,831
営業外費用		
支払利息	635	635
不動産賃貸原価	1,324	1,321
その他	459	308
営業外費用合計	2,419	2,265
経常利益	194,681	449,913
特別利益		
投資有価証券売却益	112	—
特別利益合計	112	—
特別損失		
固定資産除却損	—	690
減損損失	435	7,337
特別損失合計	435	8,027
税引前四半期純利益	194,358	441,885
法人税等	79,468	167,358
四半期純利益	114,890	274,527

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	194,358	441,885
減価償却費	152,498	165,453
減損損失	435	7,337
投資有価証券売却損益(△は益)	△112	—
助成金等収入	△3,429	△5,126
退職給付引当金の増減額(△は減少)	13,677	4,834
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13	△114
賞与引当金の増減額(△は減少)	111,000	108,000
受取利息及び受取配当金	△373	△619
支払利息	635	635
固定資産除却損	—	690
売上債権の増減額(△は増加)	14,954	25,802
棚卸資産の増減額(△は増加)	16,598	3,062
前払費用の増減額(△は増加)	△9,915	8,599
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△1,246	2,474
長期前払費用の増減額(△は増加)	4,068	2,450
仕入債務の増減額(△は減少)	246	18,680
未払金の増減額(△は減少)	△107,052	△30,952
未払賞与の増減額(△は減少)	△91,154	△97,237
未払費用の増減額(△は減少)	3,510	△5,495
未払消費税等の増減額(△は減少)	49,510	△130,025
預り金の増減額(△は減少)	△4,333	△17,975
前受収益の増減額(△は減少)	△120	△643
その他	21	2,200
小計	343,760	503,917
利息及び配当金の受取額	357	615
利息の支払額	△633	△633
法人税等の支払額	△466,813	64,186
助成金の受取額	239,528	2,401
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,200	570,487
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,800,000	2,200,000
定期預金の預入による支出	△1,800,000	△2,700,000
投資有価証券の売却による収入	173	—
有形固定資産の取得による支出	△218,870	△207,955
有形固定資産の除却による支出	—	△46
無形固定資産の取得による支出	△6,678	△8,540
従業員に対する貸付金の回収による収入	—	480
敷金の差入による支出	△1,000	△19,259
敷金の回収による収入	161	2,076
その他	△1,777	△249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△227,992	△733,494

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 2022年5月1日 至 2022年10月31日）	当第2四半期累計期間 （自 2023年5月1日 至 2023年10月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,323	△1,071
自己株式の取得による支出	—	△92
配当金の支払額	△48,417	△48,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,740	△49,582
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△161,532	△212,589
現金及び現金同等物の期首残高	1,899,254	1,621,193
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,737,722	1,408,603

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用）

当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。